



平成 22 年 5 月 14 日

各 位

株 式 会 社 フ ィ ス コ
代表 取 締 役 社 長 狩野 仁志
(コード番号: 3807 大証ヘラクレス)
問い合わせ先:
取締役管理本部長 上中 淳行
電 話 番 号 03 (5212) 8790 (代表)

当社新体制に向けて

中国を中心とするアジアの著しい経済成長が、世界のマネーの流れを変えています。産業の豊富な資金需要と、その成長を期待して流れ込む資金、海外からの M&A や直接進出、個人投資家の台頭など、世界の投資活動におけるアジアのプレゼンスは今後もますます増大していくものと思われます。

この大きな流れの変化は、単なる地理的なシフトにとどまりません。異なる歴史、異なる言葉、異なる価値観、異なる常識、異なるルールなどが、これまで欧米や日本が作り上げてきた投資判断の基準や方法だけでは通用しにくい環境を形成しています。今まさに、投資のパラダイムシフトが起こりつつあると言っても過言ではありません。

私たちフィスコは 1994 年の創業以来、中立・公正を最重要方針として、金融サービス業におけるベストカンパニーを目指して参りました。グループとしては、金融情報の提供に加え、教育やコンサルティングなどの周辺サービス、エヌ・エヌ・エーによる海外現地ビジネス情報の提供、中金オンライン社との戦略パートナーシップを通じた中国展開など、金融サービスを軸として事業領域を拡大しております。

今後は、既存のビジネスをベースとしつつ、中国を中心とするアジアにおける投資の新たなパラダイムの中心となることを自らの使命と捉え、ビジネスの枠組みをさらに広げて参ります。国内・クロスボーダーを問わず、アジアにおいて投資活動を行おうとするプロフェッショナルに対する最適なインテリジェンスの提供と、投資に付帯する様々なツールの開発・提供や各種のサポートを行うことを通じて、アジアにおける投資活動の拠り所として機能していきたいと考えています。それは、中国標準が世界標準になるとも言われる今日において、「投資の新たな世界標準」となることとも言えます。

新たなフィスコグループは、中国発信、多言語対応、充実したアナリスト、オンデマンドかつ即時性のある情報提供、中立・公正な立場を維持しながらも的確な解釈を提示するなど、より独自色のある組織能力の強化・発揮を行い、アジアにおける投資に不可欠な存在となり、アジアの、ひいては世界の金融市场やビジネス環境の成長・発展に資することを目指していく所存です。

皆様のより一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

狩野 仁志